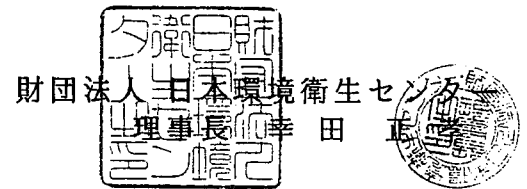




日環セ西発第10B-4-314号
平成11年 4月30日

ダイオキシン類濃度測定結果報告書

日本環境保全株式会社 様



ご依頼のダイオキシン類濃度等の測定結果は次のとおりです。

記

- | | |
|-------|---|
| 1. 件名 | 小型灰溶融炉実証試験に伴う測定・分析(第4回)
(ダイオキシン測定業務) |
| 2. 内容 | 別添のとおり |



環計西発第 1764-1/2 号
日環七西発第10H8044-7413~14号
平成 11 年 4 月 20 日

濃度計量証明書

日本環境保全株式会社 様

〒816-0943福岡県大野城市白木原3丁目5番11号
財団法人 日本環境衛生センター

TEL(092)593-8235

計量証明事業所 福岡県登録第5号

環境計量士 野口 純

*依頼されました試料の計量結果は、
以下のとおりであることを証明します。

施設名：焼却灰高温溶融炉実用化実証研究施設

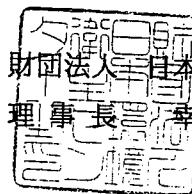
採取年月日：平成11年 3月24日

計量対象		【計量結果】		定量下限値
ダスト濃度 (ばいじん)	Cs g/m ³ _N	0.26	0.11	0.01
	C g/m ³ _N	0.23	0.33	
酸素	Os %	11	18	
採取箇所		洗煙入口	煙突	
採取時間		10:10~11:24	10:09~12:00	
温度	°C	280	40	
水分	%	11.4	6.8	
流速	m/sec	3.5	2.7	
排ガス量(湿物)	m ³ _N /h	1700	6900	
備考	1) 計量の方法: JIS Z 8808 排ガス中のダスト濃度測定方法による 2) Cs: JIS Z 8808に定める方法により測定されたダスト濃度(g/m ³ _N) 3) C : 標準酸素濃度補正をしたダスト濃度(g/m ³ _N) なお、Cは次式により算出 $C = [(21 - O_n) / (21 - O_s)] \cdot C_s$ On : 政令で定める値(12)(%) Os : 排ガス中の酸素濃度(%) 4) 排ガス量(湿物)m ³ _N /h = 断面積(m ²) × 流速(m/s) × 60 ² × 273 / (273 + θ ₂) θ ₂ : 排ガス温度(°C)			



一酸化炭素濃度測定結果書

日本環境保全株式会社 様



財団法人日本環境衛生センター
理事長 幸田 正



施設名 焼却灰高温溶融炉実用化実証研究施設

測定年月日 平成11年 3月24日

測定対象		測定結果	
一酸化炭素濃度	実測値 C_s ppm	定量下限値(2)未満	
	換算値 C ppm	—	
酸素濃度	実測値 O_s %	18	
採取箇所		煙突	
測定時間		11:55 ~ 15:55	

備考)

1. 測定方法：一酸化炭素 JIS K 0098 赤外線吸収法(連続測定)

酸素 JIS K 0301 連続分析法(ジルコニア法)

2. 測定器：島津赤外線式ガス濃度測定装置 CGT-7000

3. 換算方法： $C = 9 \div (21 - O_s) \times C_s$

実測値 C_s ：一酸化炭素濃度の1時間平均値の平均値

換算値 C ：一酸化炭素濃度の1時間平均値の平均値の酸素濃度
12%換算値

実測値 O_s ：酸素濃度の平均値

4. 連続測定結果記録紙：別添のとおり

ダイオキシン類分析結果〔排ガス〕

試料採取日：平成 11 年 3 月 24 日

		焼却灰高温熔融炉実用化実証研究施設 煙突		
		実測濃度(Cs)	換算濃度(C)	毒性等量 TEQ
ダイ オ キ シ ン	2, 3, 7, 8-T ₄ CDD	0.017	0.051	× ¹ 0.051
	T ₄ CDD _s	1.0	3.1	—
	1, 2, 3, 7, 8-P ₅ CDD	0.091	0.27	× ^{0.5} 0.14
	P ₅ CDD _s	2.2	6.5	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-H ₆ CDD	0.15	0.46	× ^{0.1} 0.046
	1, 2, 3, 6, 7, 8-H ₆ CDD	0.27	0.80	× ^{0.1} 0.080
	1, 2, 3, 7, 8, 9-H ₆ CDD	0.18	0.53	× ^{0.1} 0.053
	H ₆ CDD _s	4.0	12	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-H ₇ CDD	2.5	7.4	× ^{0.01} 0.074
	H ₇ CDD _s	5.2	16	—
O ₈ CDD	10	30	× ^{0.001} 0.030	
Total PCDD _s		22	67	0.47
ジ ベ ン ゾ フ ラ ン	2, 3, 7, 8-T ₄ CDF	0.090	0.27	× ^{0.1} 0.027
	T ₄ CDF _s	5.5	17	—
	1, 2, 3, 7, 8-P ₅ CDF	0.39	1.2	× ^{0.05} 0.059
	2, 3, 4, 7, 8-P ₅ CDF	0.41	1.2	× ^{0.5} 0.61
	P ₅ CDF _s	5.7	17	—
	1, 2, 3, 4, 7, 8-H ₆ CDF	0.56	1.7	× ^{0.1} 0.17
	1, 2, 3, 6, 7, 8-H ₆ CDF	0.51	1.5	× ^{0.1} 0.15
	1, 2, 3, 7, 8, 9-H ₆ CDF	0.029	0.088	× ^{0.1} 0.0088
	2, 3, 4, 6, 7, 8-H ₆ CDF	1.1	3.4	× ^{0.1} 0.34
	H ₆ CDF _s	7.2	21	—
	1, 2, 3, 4, 6, 7, 8-H ₇ CDF	4.4	13	× ^{0.01} 0.13
	1, 2, 3, 4, 7, 8, 9-H ₇ CDF	0.20	0.60	× ^{0.01} 0.0060
	H ₇ CDF _s	6.1	18	—
	O ₈ CDF	2.1	6.4	× ^{0.001} 0.0064
Total PCDF _s		27	80	1.5
Total (PCDD _s + PCDF _s)		49	150	2.0

【注】 1. 実測濃度：ダイオキシン類濃度 (ng/m³N)

2. 換算濃度：ダイオキシン類濃度 (ng/m³N at O₂ = 12%)

$$C = \frac{21 - 12}{21 - O_s} \times C_s \quad (O_s = 18\%)$$

3. 毒性等量：2, 3, 7, 8-T₄CDD毒性等量 (ng-TEQ/m³N)

4. 毒性等価係数：ダイオキシン類は International-TEFを適用